

福島第一原子力発電所 土壤中のU測定結果

1.測定結果

(単位：Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日 分析機関	U-234	U-235	U-238
グラウンド(西北西約500m)	5月9日 日本分析 センター	13±0.70	0.67±0.11	13±0.70
産廃処分場近傍(南南西約500m)		5.7±0.36	0.19±0.053	5.7±0.36
天然ウラン比放射能(Bq/g)		1.2×10^4	5.7×10^2	1.2×10^4
天然ウラン存在比(wt%)		0.0054	0.72	99.3

2.評価

今回検出されたウランは以下により、天然に存在するものと同じレベルと評価する。

- ・自然界のウランは放射平衡 (U-234 と U-238 の放射能濃度が同じ) になっているが試料番号、すべてにおいてU-234 と U-238 の放射能濃度がほぼ同じである
- ・試料番号、の天然のU-235の存在比 $U-235/U-238 = 0.0073$ とほぼ同じであること
 試料番号 のU-235: $8.4 \times 10^{-6}g$ (0.67Bq/kg 乾土)
 試料番号 のU-238: $1.0 \times 10^{-3}g$ (13Bq/kg 乾土)
 $U-235/U-238 = 0.0080$
 試料番号 のU-235: $2.4 \times 10^{-6}g$ (0.19Bq/kg 乾土)
 試料番号 のU-238: $4.6 \times 10^{-4}g$ (5.7Bq/kg 乾土)
 $U-235/U-238 = 0.0052$

端数処理の関係上、上記数値と計算が合わない場合がある。

以上

福島第一原子力発電所 土壤中のU測定結果

1. 測定結果

(単位: Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日 分析機関	U-234	U-235	U-238
グラウンド(西北西約500m)	5月16日 日本分析 センター	14 ± 0.80	0.52 ± 0.10	15 ± 0.90
産廃処分場近傍(南南西約500m)		7.5 ± 0.48	0.54 ± 0.11	7.0 ± 0.45
天然ウラン比放射能(Bq/g)		1.2 × 10 ⁴	5.7 × 10 ²	1.2 × 10 ⁴
天然ウラン存在比(wt%)		0.0054	0.72	99.3

2. 評価

今回検出されたウランは以下により、天然に存在するものと同じレベルと評価する。

- ・自然界のウランは放射平衡(U-234とU-238の放射能濃度が同じ)になっているが試料番号、すべてにおいてU-234とU-238の放射能濃度がほぼ同じである
- ・試料番号、の天然のU-235の存在比 $U-235/U-238 = 0.0073$ とほぼ同じであること
 試料番号 のU-235: $6.5 \times 10^{-6}g$ (0.52Bq/kg 乾土)
 試料番号 のU-238: $1.2 \times 10^{-3}g$ (15Bq/kg 乾土)
 $U-235/U-238 = 0.0054$
 試料番号 のU-235: $6.7 \times 10^{-6}g$ (0.54Bq/kg 乾土)
 試料番号 のU-238: $5.6 \times 10^{-4}g$ (7.0Bq/kg 乾土)
 $U-235/U-238 = 0.012$

端数処理の関係上、上記数値と計算が合わない場合がある。

以上

福島第一原子力発電所 土壤中のU測定結果

1. 測定結果

(単位：Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日 分析機関	U-234	U-235	U-238
グラウンド(西北西約500m)	5月23日 日本分析 センター	14 ± 0.60	0.75 ± 0.10	14 ± 0.60
産廃処分場近傍(南南西約500m)		4.8 ± 0.34	0.33 ± 0.082	5.3 ± 0.37
天然ウラン比放射能(Bq/g)		1.2 × 10 ⁴	5.7 × 10 ²	1.2 × 10 ⁴
天然ウラン存在比(wt%)		0.0054	0.72	99.3

2. 評価

今回検出されたウランは以下により、天然に存在するものと同じレベルと評価する。

- ・自然界のウランは放射平衡 (U-234 と U-238 の放射能濃度が同じ) になっているが試料番号、すべてにおいて U-234 と U-238 の放射能濃度がほぼ同じである
- ・試料番号、の天然の U-235 の存在比 $U-235/U-238 = 0.0073$ とほぼ同じであること
 試料番号 の U-235: $9.4 \times 10^{-6}g$ (0.75Bq/kg 乾土)
 試料番号 の U-238: $1.1 \times 10^{-3}g$ (14Bq/kg 乾土)
 $U-235/U-238 = 0.0083$
 試料番号 の U-235: $4.1 \times 10^{-6}g$ (0.33Bq/kg 乾土)
 試料番号 の U-238: $4.3 \times 10^{-4}g$ (5.3Bq/kg 乾土)
 $U-235/U-238 = 0.0097$

端数処理の関係上、上記数値と計算が合わない場合がある。

以上

福島第一原子力発電所 土壤中のU測定結果

1.測定結果

(単位：Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日 分析機関	U-234	U-235	U-238
グラウンド(西北西約500m)	5月30日 日本分析 センター	14±0.70	0.91±0.13	15±0.80
産廃処分場近傍(南南西約500m)		6.5±0.39	N.D.	6.3±0.38
天然ウラン比放射能(Bq/g)		1.2×10^4	5.7×10^2	1.2×10^4
天然ウラン存在比(wt%)		0.0054	0.72	99.3

2.評価

今回検出されたウランは以下により、天然に存在するものと同じレベルと評価する。

- ・自然界のウランは放射平衡 (U-234 と U-238 の放射能濃度が同じ) になっているが試料番号、すべてにおいてU-234 と U-238 の放射能濃度がほぼ同じである
- ・試料番号 の天然のU-235の存在比 $U-235/U-238 = 0.0073$ とほぼ同じであること
試料番号 のU-235: $1.1 \times 10^{-5}g$ (0.91Bq/kg 乾土)
試料番号 のU-238: $1.2 \times 10^{-3}g$ (15Bq/kg 乾土)
 $U-235/U-238 = 0.0094$

端数処理の関係上、上記数値と計算が合わない場合がある。

以上